

## 新しい年が、希望がもてる1年になりますように

令和3年(2021年)がスタートして、3週間がたちました。昨年から続く新型コロナウイルスについては、この1か月で、感染者数の記録更新が日々伝えられるなど、収束が見えない状況が今もなお続いています。関東の1都3県に引き続き、14日に大阪でも2回目の緊急事態宣言が出されました。第1波の時と異なり現時点において、学校の休校措置はありません。引き続き、感染症対策を行いながらの学校活動を継続していきます。新型コロナウイルスと向き合いはじめてもうすぐ1年。今年、一人ひとりの力を合わせ希望が持てる1年になるように学校としても取り組んでまいります。引き続き、保護者のみなさまのご理解、ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 今後の学校行事について

#### ①授業参観の中止について

保護者のみなさまには、ぜひ子どもたちの頑張っている姿を見ていただく機会をと考え「授業参観」の実施について幾度となく検討してまいりました。その最中、2月7日まで緊急事態宣言が発令されることとなりました。大阪においても14日に追加認定され、それ以降、感染状況の推移を見てきました。テレビや新聞では、重傷患者数、死亡者数の増加に伴い医療現場が逼迫している状況が連日のように伝えられています。また大阪府においても感染者数も、いまだ高止まり傾向が続いています。この現状をふまえ、授業参観を実施することは困難であると判断し、今年度中の授業参観は見送ることといたしました。

#### ②校外学習・遠足について

2月7日までの緊急事態宣言中は、実施いたしません。2月8日以降、解除となった場合は、受け入れ先と十分に協議したうえで、実施、延期、中止の判断をいたします。子どもたちにとっては貴重な体験であるにとらえ、熟考の上最終判断をします。

#### ③卒業式について

今年度の卒業式は、3月23日(火)に実施いたします。6年生にとっては、小学校生活を終え、本校を旅立ち、新しいスタートへの節目の日となります。コロナ禍の卒業式となりますが、6年生の子どもたちにとって、思い出に残る卒業式にしたいと考えています。

### 島田小「九九ウィーク」について

算数では、2年生で学ぶかけ算の九九がととても重要な学習になります。九九の暗唱は、誰もが通る道です。私自身、子どもの頃、呪文のように唱えるまで覚えさせられた記憶がありません。これまで学校では、2学期の途中から九九の定着をはかる一つの方法として、給食の時間中に、「九九の歌」を流しています。もしかしたらご家庭でも、九九の歌を聞かれたことがあるのではないのでしょうか。一度お子様に聞いてみてください。

また、新しい試みとして、来週1月25日(月)～29日(金)を「島田小九九ウィーク」として取り組みます。(1年生は、たし算になります。)

#### 【ルール】

- ①1年生(たし算カード)2年生以上(九九カード)を先生からもらいます。
- ②好きな段から進めることができます。得意なところから始めよう!!  
\*1年生は、たし算になります。
- ③言えたかどうかを先生に判定してもらいます。  
1人の先生に1つのサインしかもらえません。
- ④最後に残った段は、校長が聞きます。
- ⑤全部の段が合格したら、「認定証」がもらえます。



これは、あくまでも自由参加です。できるだけ、たくさんの方々が参加してくれることを願っています。

pixta.jp - 47347633

## 一人一台タブレットについて

先行導入された6年生向けのタブレットに引き続き、1年生から5年生までのタブレットが導入されました。まだまだ手探り状態のところもありますが、実際にタブレットに触れてみて、学習場面での活用を中心に、スタートしたいと思います。なお、6年生につきましては、この冬休みに自宅に持ち帰り、タブレットを用いたドリル学習に取り組みました。中学生に向けての準備として更なる活用をめざしたいと思います。

## マラソン週間について

全国の5年生の体力調査の結果をみると、年々子どもたちの体力が低下しています。また、この春の休校期間中、運動する機会が減ったことによる体力低下も話題になりました。体育においても、1学期は、かなり制約のある中で進めてきました。一方、子どもたちの体力向上にむけての取り組みの必要性も強く感じているところです。

本校では、冬の寒さに負けない気力、体力を養うこと、自分のペースで走り、走る楽しさを味わうことを目的として、例年マラソン週間を設定し、持久走にチャレンジしています。今年度も、**2月1日（月）～12日（金）**を**マラソン週間**として設定いたしました。

また、2月中に、各学年で「記録会」を実施する予定です。子どもたち一人一人が、自分の成長を感じ取ることができる機会になればと考えています。

1年生にとっては、初めての挑戦になります。2年生以上のおみなさんは、昨年の自分自身を超える結果を残すことができたらいいですね。寒さに負けず、頑張ってください。

